

推薦入試Ⅱ（地域枠）（大学入試センター試験を課す）

実施学部・学科名	医学部 医学科
募集人員	5人（※）
出願要件	<p>熊本県内の高等学校から募集し、推薦できるのは一つの学校から2人以内とします。</p> <p>なお、推薦入試Ⅱ（一般枠）との併願はできません。</p> <p>志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の(1)～(4)までの全ての要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を平成31年3月以降に卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 上記(1)の教育施設における評定平均値が4.0以上であって、将来、熊本県の地域医療において中心的役割を担う人材であると判断でき、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 令和2年度大学入試センター試験の5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>(4) 合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け入学し、在学中は継続して貸与を受けることを確約できる者（注）</p> <p>（注）卒業後の決められた一定期間、熊本県知事が指定する地域の病院等で勤務していただきます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験、推薦書、調査書、志望理由書（地域医療に対する抱負や意見について800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入試センター試験で受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B、日B、地理B } から1</p> <p>公民：現社、倫、政経、倫・政経 } から1</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1 } 2</p> <p>数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 2</p> <p>理：物、化、生から2</p> <p>外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>（注）「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>
出願期間	令和2年1月20日（月）～令和2年1月24日（金）
選抜期日	令和2年2月8日（土）
合格発表日	令和2年2月12日（水）
その他	※ 本入試は予定であり、令和元年6月時点では実施が確定していません。確定後の実施の有無等は、熊本大学ウェブサイトや推薦入試学生募集要項で確認してください。

熊本県医師修学資金制度の お知らせ



推薦入試Ⅱ（地域枠）による合格者は、熊本県医師修学資金の貸与を受けていただきます。この修学資金は、医師が不足している地域の医師確保を目的としたもので、大学卒業後の一定期間、知事が指定する地域の病院等^{*}で勤務した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

※知事の指定する病院及び診療所で、熊本県内の公的な医療機関を中心とした35施設

1 貸与内容

対象者	<u>熊本大学医学部医学科推薦入試Ⅱ（地域枠）入学者</u> ※熊本県内の高等学校からの推薦者が対象 ※選抜は熊本大学が実施
貸与額 （定額）	① 入学料相当額 <u>282,000 円</u> （入学年度のみ） ② 授業料相当額 <u>535,800 円</u> （年額） ③ 生活費相当額 <u>75,000 円</u> （月額） ※6年間の貸与総額見込み： <u>8,896,800 円</u>
定員数	5人

2 返還免除の要件等

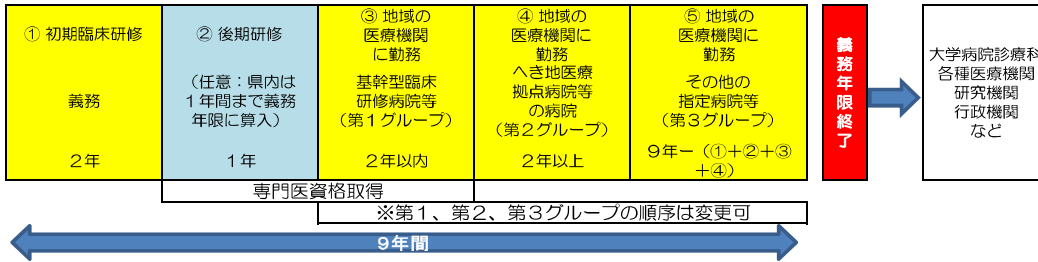
貸与期間と 義務年限 [*]	貸与期間：入学年度の4月から、大学を卒業する日の属する月 義務年限：貸与期間の1.5倍に相当する期間 ・貸与期間：6年間の場合 ⇒ 義務年限：9年間 ※大学卒業後、知事指定病院等で医師として勤務する期間
返還免除の 要件	① 大学卒業後、2年以内に医師の免許を取得すること。 ② 医師免許取得後、直ちに条例で定める病院（熊本大学医学部附属病院又は県内の基幹型臨床研修病院）で臨床研修に従事すること。 ③ 臨床研修修了後、直ちに知事が指定する病院等に勤務すること。 ④ 返還免除に必要な指定病院等での勤務期間を満たすこと。 等

3 申請方法

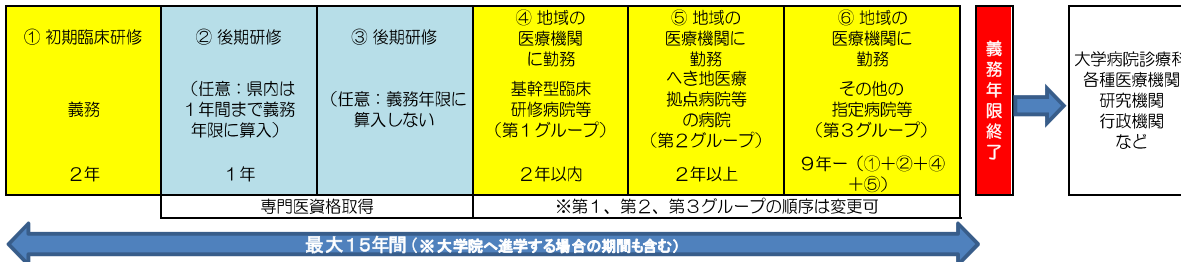
申請書類	熊本大学医学部医学科推薦入試Ⅱ（地域枠）の合格者に対して、手続案内を送付しますので、「貸与申請書」「誓約書」「住民票の写し」を提出してください。
提出先	〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号 熊本大学生命科学系事務課 医学事務チーム教務担当
申請期間 （予定）	3月

4 医師修学資金貸与医師のキャリアパス例

パターン①（最短の9年間で返還免除となる場合）



パターン②（義務年限期間後の後期研修を受ける場合）



※ 新専門医制度における専門医資格取得のために、1年を超えて後期研修を受けることができますが、義務年限期間に算入できるのは、県内医療機関での1年間までです。

5 知事が指定する病院等

第1グループ

	医療圏	開設者区分	種別	名称
1	有明圏域	荒尾市	病院	荒尾市民病院
2		地方独立行政法人	病院	公立玉名中央病院
3	鹿本圏域	山鹿市	病院	山鹿市民医療センター
4	菊池圏域	独立行政法人	病院	国立病院機構熊本再春医療センター
5	八代圏域	独立行政法人	病院	労働者健康安全機構熊本労災病院
6		独立行政法人	病院	地域医療機能推進機構熊本総合病院
7	芦北圏域	水俣市	病院	国保水俣市立総合医療センター
8	球磨圏域	独立行政法人	病院	地域医療機能推進機構吉医療センター
9	天草圏域	医師会	病院	天草都市医師会立天草地域医療センター
10		独立行政法人	病院	地域医療機能推進機構天草中央総合病院

第2グループ

	医療圏	開設者区分	種別	名称
1	阿蘇圏域	阿蘇市	病院	阿蘇医療センター
2		南小国町・小国町	病院	小国公立病院
3	上益城圏域	山都町	病院	山都町包括医療センターてよう病院
4	球磨圏域	あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村	病院	球磨郡公立多良木病院
5	天草圏域	上天草市	病院	上天草市立上天草総合病院
6		天草市	病院	国民健康保険天草市立河浦病院
7		天草市	病院	国民健康保険天草市立新和病院
8		天草市	病院	天草市立栖本病院

第3グループ

	医療圏	開設者区分	種別	名称
1	熊本医療圏	熊本県	病院	こころの医療センター
2	宇城圏域	独立行政法人	病院	国立病院機構・熊本南病院
3		熊本県	病院	こども総合療育センター
4		宇城市	病院	宇城市民病院
5	有明圏域	恩賜財団	病院	済生会みすみ病院
6		地方独立行政法人	病院	玉名地域保健医療センター
7	和歌町	病院	国民健康保険和歌町立病院	
8	菊池圏域	医師会	病院	菊池都市医師会立病院
9	八代圏域	独立行政法人	病院	国立病院機構・菊池病院
10		医師会	病院	八代市医師会立病院
11	天草圏域	医師会	病院	八代北部地域医療センター
12	天草圏域	天草市	病院	天草市立牛深市民病院
13		医師会	病院	天草都市医師会立苓北医師会病院
14	阿蘇圏域	産山村	診療所	産山村診療所
15	八代圏域	八代市	診療所	八代市立権原診療所
16	天草圏域	上天草市	診療所	上天草市立湯島へき地診療所
17		天草市	診療所	国民健康保険天草市立御所浦診療所

6 その他 地域医療の現場では、保健や福祉、行政等の関係者とも密に連携し、医療の面から地域をコーディネートする役割を持った総合診療専門医の活躍が期待されています。修学資金貸与学生等を対象にしたゼミ、実習、セミナー等へは、できる限り参加をお願いします。

7 問い合わせ先 熊本県 医療政策課
電話 096-333-2204（直通）
E-mail: iryoseisaku@pref.kumamoto.lg.jp



熊本大学医学部医学科モデルカリキュラム

【1年次】

区分	授業科目	単位	強化する事項
専門基礎科目	医学情報処理	2	
	早期臨床体験実習 I	1.5	これまでの地域医療機関や介護老人保健施設の他に、保健所の見学を実施し、地域保健医療計画、衛生行政等の熊本県における地域保健を学ばせる。また、新たな実習の受入先として、特色のある地域医療機関を開拓する。
	分子細胞生物学 I	2	
	医学概論	1	
	最新医学セミナー	2	
	行動科学 I	1	
基礎医学科目	分子遺伝学	1.5	
	人体発生・肉眼解剖学	3	
	生化学I	1.5	
	生化学II	1.5	
	生理学I	3	

【2年次】

専門基礎科目	早期臨床体験実習 II	1	
	放射線基礎医学	1	
	医学英語	2	
基礎医学科目	解剖学実習	4	
	神経解剖学	2	
	組織学	4	
	生理学II	3	
	免疫学	2	
	感染防御学	2	
	微生物学(寄生虫病学を含む。)	3	
	薬理学	4.5	
	病理学I	2	
	病理学II	3.5	

【3年次】

専門基礎科目	早期臨床体験実習Ⅲ	1	地域医療を身近に感じられる地域の中核病院や熊本市内・市外の地域医療機関(診療所等)での体験実習を通して、熊本県における地域医療の現状、地域医療に求められる医師像、地域医療への関心を醸成する。
	行動科学Ⅱ	1	
	医療と情報	1	
基礎医学科目	基礎一般実習コース	6	
	基礎演習	10	
臨床医学科目	呼吸器内科学	2.5	
	消化器内科学	2.5	
	血液・膠原病・内科学	3.5	
	腎臓内科学	2.5	
	代謝・内分泌内科学	3.5	
	循環器内科学	2.5	
	心臓血管外科学	1	
	呼吸器外科学	1	
	消化器外科学	3.5	
	乳腺・内分泌外科学	1	
	泌尿器科学	1	
	産科婦人科学	2	
	皮膚科学	2.5	
	整形外科	2.5	
	歯科口腔外科学	1	
	耳鼻咽喉科学	2.5	
	眼科学	1	
	脳神経内科学	2.5	
	神経精神医学	2.5	
	脳神経外科学	2.5	
画像診断学	1		
臨床検査医学	1.5		

【4年次】

専門基礎科	医療と社会	1	地域医療に求められる医師としての役割と機能などの地域医療の在り方の他に、熊本県における医師の偏在(地域及び診療科)の現状とその理由を学ばせ、地域医療の基盤となるプライマリ・ケアの必要性を理解させる。
基礎医学科目	公衆衛生学	4	地域における福祉施設の体系と機能、介護保険法制定後の老人福祉・医療施設の現状、地域における健康福祉システム、地域保健・保健所の機能に係る講義について、個別の対面的実習を取り入れ教育を強化する。また、保健師を非常勤講師として招聘し、地域の保健師活動の現状と課題について学ばせる。
	法医学	3	
	生命倫理学	2	
臨床医学科目	小児科学(小児発達学を含む。)	3	
	小児外科学	1	
	麻酔科学	2.5	
	総合診療学	1	
	腫瘍医学	2	
	救急医学	1	
	臨床腫瘍学	1	
	臨床実習入門	4	
	チュートリアル実習(総合講義を含む。)	2.5	
	臨床形態診断学	1	
	漢方医学	1	

【5年次】

臨床医学科目	臨床実習	26	地域開業診療所に学生を派遣し、地域のプライマリ・ケアの体験を充実させ、もって地域医療の基盤となるプライマリ・ケアの必要性を理解させ、医師としてどのような実践能力を身につけるべきかを学修させる。
	特別臨床実習	38	地域医療を志す医師、研修医及び医学生に対し実践教育の場を提供することを目的に、地域医療機関の中核である2施設に開設した教育拠点において、地域医療の実際を体験し、医師としてどのような態度・能力が求められているかを学修させる。

【6年次】

臨床医学科目	特別臨床実習	38	地域医療を志す医師、研修医及び医学生に対し実践教育の場を提供することを目的に、地域医療機関の中核である2施設に開設した教育拠点において、地域医療の実際を体験し、医師としてどのような態度・能力が求められているかを学修させる。
--------	--------	----	---